

平成 28 年度 善通寺市まち・ひと・しごと創生推進会議 会議録	
日 時	平成 28 年 8 月 1 日（月曜日）13 時 30 分～15 時 00 分
会 場	善通寺市役所 3 階大会議室
出 席 者	別紙名簿参照。（委員名簿等をご利用いただくこととして割愛します。）
配 布 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 28 年度 善通寺市まち・ひと・しごと創生推進会議 次第 ・資料 1 地域活性化・地域住民生活等緊急支援（地方創生先行型）に係る事業実施結果報告 ・資料 2 供待の湯（足湯）・赤門筋ポケットパーク 画像 ・資料 3 瀬戸内中讃定住自立圏域観光 P R アプリケーション <p><委員配布資料></p> <ul style="list-style-type: none"> ・善通寺市は「ここがナンバー・ワン」
会議の概要	<p>1 開 会</p> <p>2 会長挨拶</p> <p style="padding-left: 20px;"><速水会長及び総務部長より挨拶></p> <p style="padding-left: 20px;"><柴川委員から北川委員に交代、北川委員挨拶></p> <p>3 議 事</p> <p style="padding-left: 20px;"><議長による議事の進行についての説明></p> <p>(1) 善通寺市総合戦略策定事業について</p> <p style="padding-left: 40px;">～評価対象外であるので審議省略～</p> <p>(2) 新規就農者育成事業について</p> <p style="padding-left: 20px;"><事務局による事業説明></p> <p>(議長) この事業について意見等はあるか。</p> <p>(委員) 当該就農希望者（研修生）の 2 名は農業法人に就職したのか。</p> <p>(事務局) 市農地管理公社が雇用し、農業法人で研修を受けている。</p> <p>(委員) 研修生の研修後の進路予定は。</p> <p>(事務局) 本人達の希望に沿った形になるよう、研修終了後にヒアリングを行う計画である。過去の研修生の進路実績は、農業法人への就職、自分で農園の開設となっております。</p> <p>(議長) 研修者は農業経験者か。</p> <p>(事務局) 2 名共に未経験者である。</p>

	<p>(委員) 研修を受けている農業の分野は。</p> <p>(事務局) 善通寺市の特産でもある「果樹」と「米麦」である。</p> <p>(議長) 他に何かあるか。</p> <p>それでは、地方創生に効果があって総合戦略の KPI 達成に有効であった、と評価してよろしいか。→了</p>
	<p>(3) 地域資源を活用した農商工観連携地域経済活性化事業について</p> <p>＜事務局による事業説明＞</p> <p>(議長) この事業について意見等はあるか。</p> <p>(委員) 空き店舗等活用支援事業の事例は。</p> <p>(事務局) 空き店舗等賃借料支援補助は 14 件、改装費及び広告宣伝費支援補助は 2 件である。業種としては飲食店が多い。</p> <p>(総務部長) 中心市街地活性化事業の一つとして実施しているので、補助対象の範囲は D I D 地区内の中心市街地指定区域内の物件となっている。</p> <p>(委員) 最近、讃岐もち麦ダイシモチは大変好評で品薄状態との話を耳にする。販路開拓（新事業創出及び商店街活性化事業）の取組みの成果が出ていると感じる。</p> <p>また、観光資源活用支援事業の状況は。</p> <p>(事務局) ダイシモチの品薄状態の解消に向けて、今年度より農地管理公社が中心となり麦の栽培面積拡大の取組みを行っている。</p> <p>観光資源活用支援事業としては、平成 27 年度は既存の観光資源の掘り起しをテーマに市内の五ヶ寺と五岳山をコラボした観光開発の基本構想を策定した。今年度は、基本構想を基に新規観光ルート等のパッケージ化や新規の観光商品の開発等を実施する。</p> <p>(総務部長) 今年の 3 月に全国ネットの民放番組にて、ダイシモチの健康面での有用な効能が紹介され、以降、品薄状態が続いている。供給体制の充実が課題である。</p> <p>(議長) 今年の 3 月末に完成した市観光交流センターの「供待の湯」（足湯）の直近までの利用状況は。</p> <p>(事務局) 市観光交流センターの利用者数について、足湯が本格稼働した今年の 5・6 月をみますと、昨年 1,311 人であったのが今年は 4,231 人と 2,920 人の増（3.2 倍）となっています。（足湯利用者は 1,697 人）</p> <p>(議長) データからは好調な利用状況であることがわかる。総本山に來訪した県外からの観光客が主に利用していると推測されるが、正直、私の周りを見たら知名度はまだまだの感がある。よって、周辺地域にも積</p>

	<p>極的にアピールしたら利用客数はもっと伸びると予想されるので、多度津駅や丸亀駅、琴電琴平駅など周辺の鉄道駅にポスター掲示など宣伝を行うべきである。</p> <p>(委員) 予想を上回る販路開拓事業の効果が出ているが、評価指標としては、「商品化件数」を記載している。今後、市として本格的にダイシモチの販売拡大を展開するならば、「販売金額」も新たな指標として追加することも検討してみてもどうか。</p> <p>(議長) 総合戦略は、毎年見直しを行うこととなっているので、次年度以降、指摘のような評価指標の追加や目標値の修正などの検討を事務局にお願いする。</p> <p>それでは、地方創生に相当程度効果があって総合戦略の KPI 達成に有効であった、と評価してよろしいか。→了</p> <p>(4) 瀬戸内中讃定住自立圏で取り組む AR 技術を活用した歴史的・文化的景観等の復元と魅力の PR による地域活力創造事業について</p> <p><事務局による事業説明></p> <p>(議長) この事業について意見等はあるか。</p> <p>(委員) 私自身、このような観光 PR アプリを総本山において実施していることを知らなかった。現地に立看板などの案内はあるのか。アプリがあることをもっと広めていかなくていけない。</p> <p>(事務局) 本アプリの供用開始が 3 月末であったので、現在のところ案内表示など宣伝業務にまだ手が回っていない。案内表示となると総本山との協議が必要となるので、今後の検討課題としたい。</p> <p>(議長) 先日、本アプリをダウンロードしてコンテンツを確認した。内容としてはなかなか面白いものだと思うが、瀬戸内中讃定住自立圏での取組みにもかかわらず、2 市 3 町での統一感がなかった。アプリの改良となるとなかなか難しいと思うが、創意工夫して取り組んでいただきたい。</p> <p>(委員) 予算的な制約があるが、市内にある他の 4 か寺を含めることも検討してみてもどうか。</p> <p>(事務局) 今年の 5 月末までのダウンロード数は 100 件であった。年度末までの目標値が 300 件であることを考えると順調な滑り出しであると担当課では考えている。今年度は、利用実態を参考に更なる普及促進とアプリの改良の検討を行っていく。</p> <p>(議長) 他に何かあるか。</p>
--	--

それでは、地方創生に効果があって総合戦略の KPI 達成に有効であった、と評価してよろしいか。→了

(5) 善通寺市・琴平町・多度津町学校給食センター整備事業について

<事務局による事業説明>

(議長) この事業について意見等はあるか。

(委員) 1市2町で広域的に事業を行えば、業務の効率化やより幅広い地場産品の提供が可能となるなどメリットは大きい。

但し、異物混入などの非常事態が発生した時の対応は難しくなるなど、広域的が故に生じる問題も持ち合わせている。このあたりの管理体制について考えているのか。

(政策課長) 昨年度実施した整備検討調査業務で策定した調査報告書を基に1市2町それぞれの議会等において審議した結果、1市2町合同でPFI方式によって学校給食センターの整備運営を行うことが決定した。

今年度は業務委託するアドバイザー業務において、指摘にあるような管理体制の構築などを含め、適切に整備運営事業が遂行できることが可能となる要求水準書及び実施方針を策定する。

(議長) 他に何かあるか。

それでは、地方創生に効果があって総合戦略の KPI 達成に有効であった、と評価してよろしいか。→了

(6) 善通寺市移住促進事業について

<事務局による事業説明>

(議長) この事業について意見等はあるか。

(委員) 移住説明会における相談件数などは。

(事務局) 説明会では、前半に各市町の概要説明を行い、後半で相談を行っている。個別具体的に相談まで行った件数としては、大阪では5世帯。東京では9世帯となっております。

(委員) 移住説明会の参加者募集の宣伝は行っているのか。

(事務局) 説明会は県及び県内市町と合同で実施しており、宣伝は県が担当している。在京・在阪の新聞広告や雑誌広告、資料請求者へのダイレクトメールなどを活用して参加者を募集している。

(委員) 善通寺市へ移住することでの特典みたいなものはあるのか。

(事務局) 今年度から、「善通寺市移住促進家賃等補助金」制度を創設し、県外からの移住者向けに民間住宅を借りた場合の家賃等の補助事業を開始した。

他に具体的な特典は特に行っていないが、説明会の概要説明においては、本市が取り組んでいる子育て環境の充実や中学生までの医療費無料制度などを参加者にアピールしている。

(委員) 移住説明会の参加者の年齢層は。

(事務局) 相談者は、小学生以下の子供がいる子育て世帯が多い。前半部の概要説明において子育て環境の充実をアピールしていることが影響していると思う。説明会全体の年齢層としては、子育て世帯から高齢世帯まで幅広く参加している。

昨年度の本会議において、善通寺市はシティプロモーションが弱いとの指摘を受けていたことから、移住促進動画等の作成に着手し、今年の3月末に完成した。今年度はこの動画等を活用して様々な機会を利用して情報発信を行う計画である。

(議長) 他に何かあるか。

それでは、地方創生に効果があって総合戦略の KPI 達成に有効であった、と評価してよろしいか。→了

(議長) 他に何かあるか。

～委員資料配布（善通寺市は「ここがナンバー・ワン」）～

(委員) <資料説明>「善通寺市」をキーワードに記事をまとめたのが、配布資料である。地方創生の一つの切り口として、本資料を参考にしていただきたい。

(議長) 他に何かあるか。

<特になし>

(議長) それでは、予定している議事は以上となるので、本会議を終了する。

	<p>4 その他</p> <p>＜事務局による今後のスケジュールの説明＞</p> <p>本会議においてご審議いただいた「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金」の効果検証結果については、会議での意見等も加えて事業実施結果報告として取りまとめて、県を通じて内閣府地方創生推進事務局へ提出する予定である。</p> <p>5 閉 会</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
--	---